

2026年度 同志社大学大学院 司法研究科

前期日程入学試験問題 法律科目試験

(憲 法)

第1問 (配点: 50点)

客観訴訟を審査する権限が裁判所に認められる根拠について、①客観訴訟の定義、②現行法上の客観訴訟の具体例および③「司法権」(憲法76条1項)と「法律上の争訟」(裁判所法3条1項)との関係に言及しつつ、論じなさい。

第2問 (配点: 50点)

強制加入団体と構成員の憲法上の権利に関する最高裁判例について説明した上で、弁護士会が政治的問題について法的な見解を明らかにすることの法的な当否について、論じなさい。